

# すこやか Times

2022  
8月号



## 歩けるようになりたい！

T様は大腿骨転子部骨折により約2ヶ月間入院し、3月に入所されました。入所当初は介助のもと四脚歩行器で10m歩行するのが精一杯の状態、よく「歩けない。できないの。」と自信なく話されていました。理学療法士による個別リハビリや介護福祉士との集団リハビリ・レクリエーションなどの運動を熱心に取り組み、現在は施設内を押し車



歩行にて移動されています。TUG（移動動作能力指標）では四脚歩行器歩行3分39秒から、押し車歩行25.2秒と大幅に向上しています。T様はご自身でできることが増えたことで、難しい訓練にも「やってみるわ。」と前向きに話され、杖歩行や階段昇降に挑戦されています。当施設ではご利用者様お一人おひとりにあわせプログラムを提案し、在宅復帰に向けその人らしく生活ができるよう、スタッフ一同サポートさせていただいております。

医療法人アエバ会  
介護老人保健施設

# すこやか生野

無料見学体験会 随時実施中！

お気軽にお問い合わせください。

- 入所・短期入所  
TEL：06-6717-8002（代表）
- 通所リハビリテーション  
TEL：06-6717-8003（直通）
- 居宅介護支援事業所  
TEL：06-6717-8033（直通）

<https://www.aeba.or.jp>



アエバ会

検索



# すこやか生野でのリハビリテーションへの取り組み

すこやか生野には、現在、理学療法士および作業療法士が在籍しており、入所・短期入所・通所リハを利用されている方に、在宅復帰・在宅療養支援を目的にリハビリテーションを提供しています。

今回は、理学療法士・作業療法士の取り組み内容をご紹介します！

## 理学療法士とは

理学療法士を一言でいうならば動作の専門家です。寝返る、起き上がる、立ち上がる、歩くなどの日常生活を行う上で基本となる動作の改善を目指します。関節可動域の拡大や筋力強化など運動機能に直接働きかける治療法から、動作練習、歩行練習などの能力向上を目指す治療法まで、動作改善に必要な技術を用いて、日常生活の自立を目指します。

治療や支援の内容については、理学療法士がご利用者様ひとりについて医学的・社会的視点から身体能力や生活環境等を十分に評価し、それぞれの目標に向けて適切なプログラムを作成します。



## 作業療法士とは

作業療法士は、ご利用者様が自分らしく生き生きとした生活を送ることができるように、心と体を支えていく職業です。セルフケア、家事、仕事、余暇、地域活動など、人の日常生活に関わるすべての諸活動を「作業」と呼んでいます。

何らかの理由で「作業」がうまくいかなかった時、その人らしい生活の獲得を目標に、身体機能や認知機能、生活環境などを評価し、動作練習や環境調整など、さまざまな方法でご利用者様をサポートしていきます。さらに作業療法士は、身体面だけでなく精神面に対しても作業を用いてアプローチします。



☎ 06-6717-8002 (代表) 担当：豊田・齋藤

## アエバ会グループのご案内

### アエバ外科病院 薬剤部

入院時に使用するお薬について担当しています。薬剤数が多くなった患者様や自己で薬を管理している患者様のフォローを徹底し、より薬を飲みやすく、きちんとお飲み頂けるよう、患者様に寄り添った服薬指導を心がけております。薬のことでわからない事がありましたらいつでもお声がけください。

☎ 06-6715-0778 担当：薬剤部 田辺

